卒業

Message

卒業生の言葉

前生徒会長

時が過ぎるのは早いもので、私たちも卒業を迎えることとなりました。右も左も分からぬまま入学し、勉学、部活。苦しみながらも楽しむ日々でした。学校行事は心のオアシスでした。特に国内体験学習は今でも鮮明に思い出されます。許されるならもう一度行きたいと思うほどです。

高校生活最後の一年間は、今まで生きてきてこれ以上ないほど勉学に励みました。幾度となく心が折れそうになったこともありましたが、先生方の愛、後輩の愛、友人の愛に支えられ、一年間生きてこられたと感じています。ありがとうございました。

鹿児島中央高校は二兎追いかければ二兎を得られるところでした。これからも私たちの誇りです。

在校生の言葉

生徒会長

四十五期生のみなさん、卒業おめでとうございます。学校の中心として持ち前の明るさや団結力で中央高校を引っ張っていた先輩方の姿は、私たち後輩にとって憧れであり、目指すべき目標でもありました。そんな先輩方が卒業してしまうことを寂しくも思いますが、新たな一歩を踏み出した先輩方に少しでも追いつけるよう、これからは私たち後輩が努力し、中央高校を盛り上げていきます。先輩方も中央高校で学んだ力を信じて、大きな夢や希望を胸に自らの可能性をつかみとってください。先輩方が輝かしい未来をつかめるよう在校生一同いつまでも応援しています。